

ASTERIA Warp スキルチェックテスト2019

制限時間：90分間

対応環境：ASTERIA Warp 1906

開始前にアンケートにご協力お願いいたします。

***必須**

1. 会社名 *

2. 氏名 *

3. ASTERIA Warp歴 *

1つだけマークしてください。

- ☐ 半年未満
- ☐ 半年～1年
- ☐ 1～2年
- ☐ 2～3年
- ☐ 3～4年
- ☐ 4年以上

4. ASTERIA Warpスキルチェックテスト経験 *

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ 初めて
- ☐ 前回のAUG主催スキルチェックテストに参加した
- ☐ 配布されたスキルチェックテスト冊子を解いたことがある
- ☐ その他:

5. 意気込みをどうぞ！

6. 開始までお待ちください。 *

スキルチェックテスト

制限時間：90分間

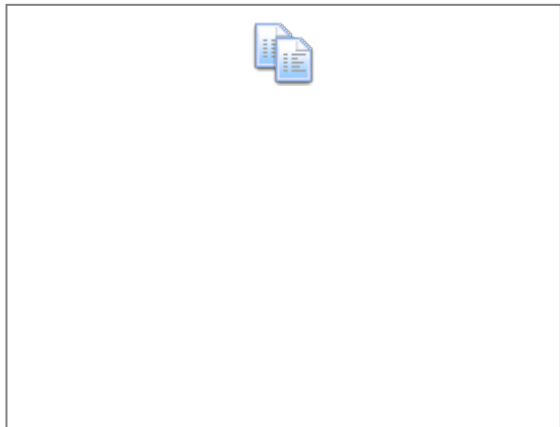
対応環境：ASTERIA Warp 1906

1. 選択問題

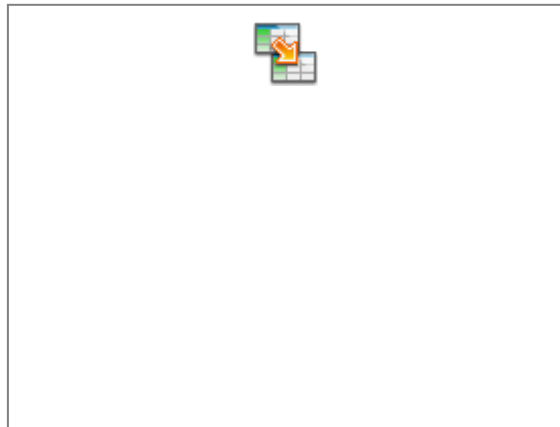
ASTERIA Warpデベロッパースキルチェックテストの選択問題回答フォームです。

7. (1) ループの開始設定ができないコンポーネントを選択してください。

1つだけマークしてください。



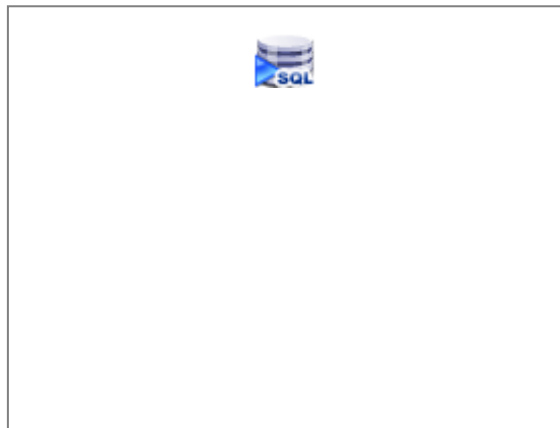
☐ a



☐ b



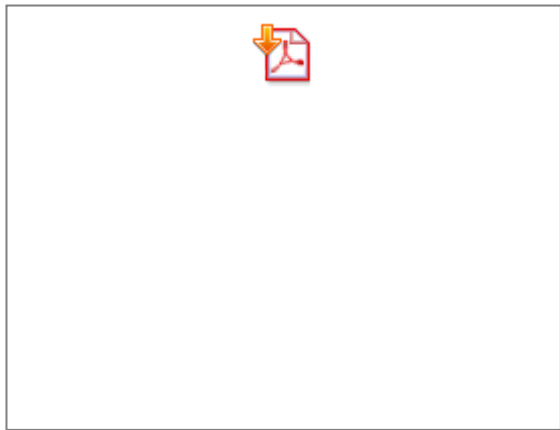
☐ c



☐ d

8. (2) 適切なプロパティ設定により、PDFファイルを削除可能なコンポーネントを選択してください。

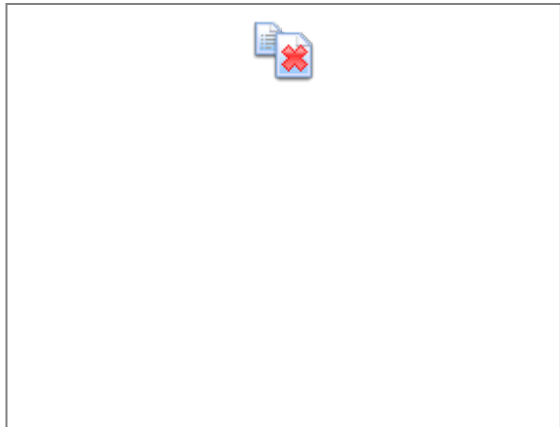
1つだけマークしてください。



☐ a



☐ b

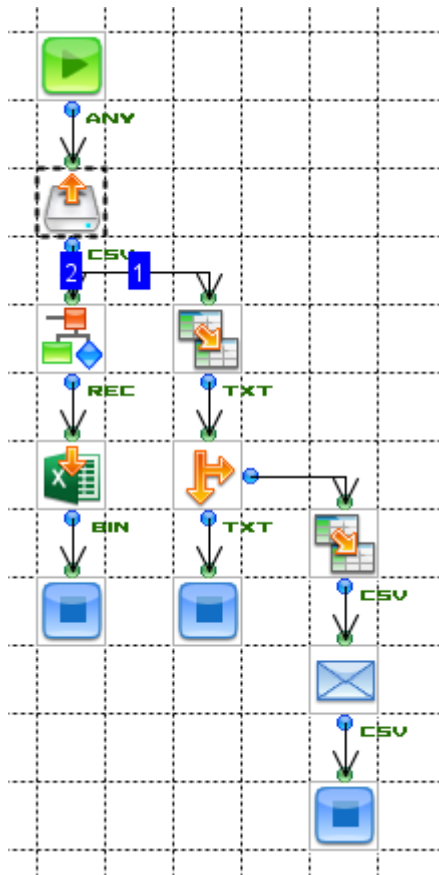


☐ c



☐ d

9. (3) Startコンポーネントが1番目に実行されるコンポーネントであるとき、4番目に実行されるコンポーネントを選択してください。



1つだけマークしてください。

- ☐ Mapper
- ☐ ExcelOutput
- ☐ BranchStart
- ☐ SubFlow
- ☐ End

10. (4) フローデザイナーに同梱されているツールについて適切でない記述を選択してください。

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ 「ログビューアー」では、タブ形式で複数のログを並べて表示することができる。
- ☐ 「比較ツール」では、比較結果をHTMLファイルとして保存することができる。
- ☐ 「トリガー管理」では、実行中のフローを強制終了することができる。
- ☐ 「テーブル定義書作成」では、複数のRDBコネクション情報を1つの定義書として出力できる。

11. (5) ユーザーについて適切な記述を選択してください。

当てはまるものをすべて選択してください。

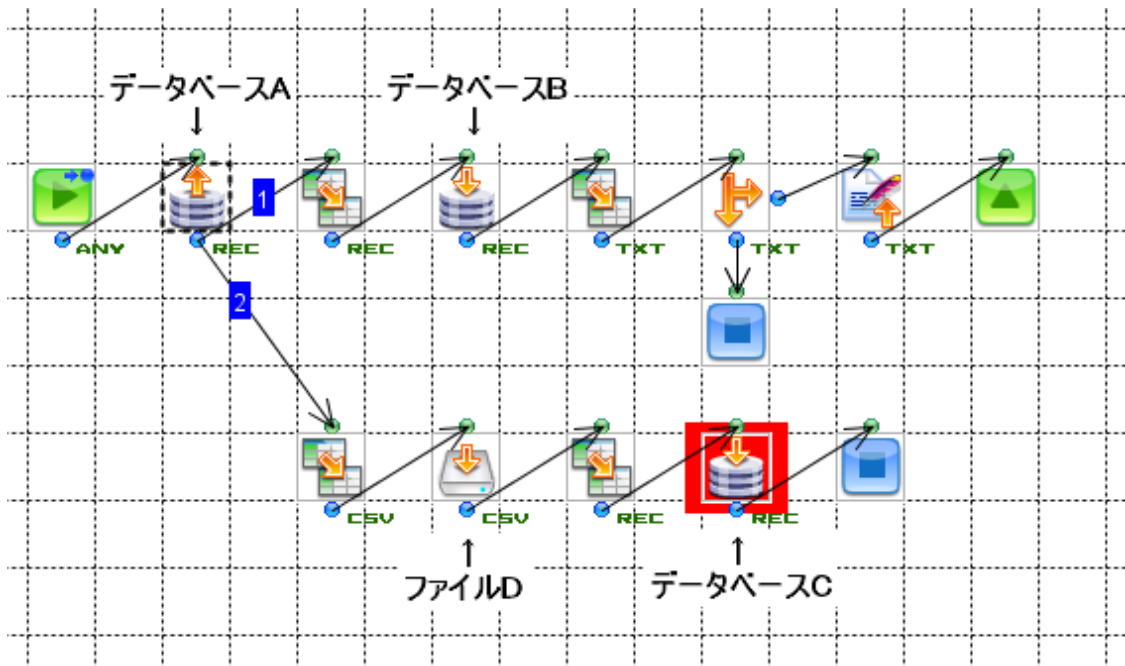
- ☐ ルートドメインでないドメインに所属する管理者は、同じドメインに所属するユーザーの一覧を確認することができる。
- ☐ 運用者はフローデザイナーにログインできるがフローを編集することができない。
- ☐ ルートドメイン直下の運用者は契約情報の確認をすることができる。
- ☐ 権限に依らず、FSMCでログの確認をすることができる。

12. (6) サブフロー内でエラーが起きたとき、サブフロー内のフローを終了し、呼び出し元フローの処理を続けたい場合、サブフローで設定するエラー処理設定として適切なものを選択してください。

1つだけマークしてください。

- ☐ 「エラーを無視する」を選択する。
- ☐ 「リクエストを終了する」を選択する。
- ☐ 「フローを終了する」を選択する。
- ☐ 呼び出し元フローを選択する。

13. (7) 以下のフローにおいて、データベースCでエラーが発生後に起こりうる状態として適切な記述を選択してください。※エラー処理は設定されていません。



1つだけマークしてください。

- ☐ データベースBとデータベースCとファイルDが更新（生成）される。
- ☐ データベースBとファイルDが更新（生成）される。
- ☐ データベースBのみ更新される。
- ☐ どのデータベース、ファイルも更新（生成）されない。

14. (8) フローデザイナーの検索機能及び置換機能について適切な記述を選択してください。

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ 検索対象は、コンポーネント、マッパー関数、変数のみである。
- ☐ 拡張検索をするとVelocityコンポーネントのテンプレートファイルの中身を検索・置換できる。
- ☐ フロー内のコネクション名を置換することはできない。
- ☐ 検索文字列に正規表現での検索条件を指定することができる。

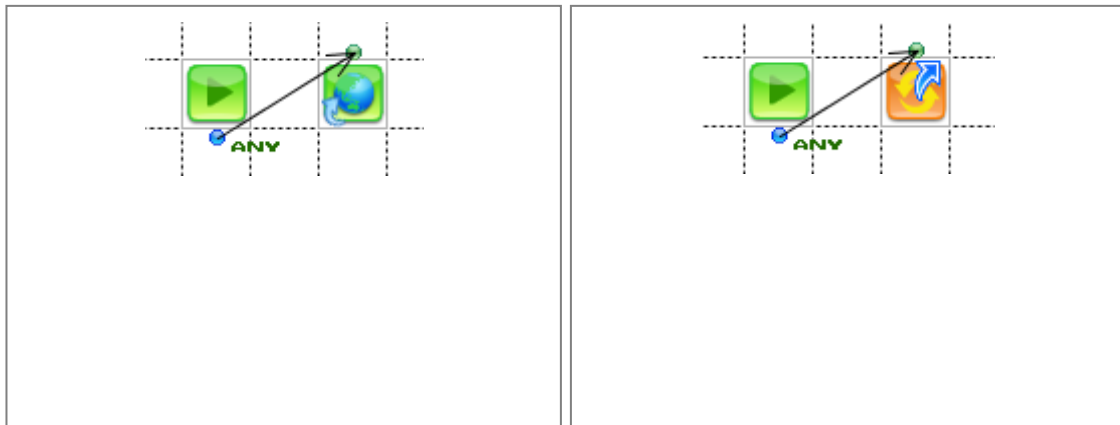
15. (9) プロジェクトキャッシュについて適切な記述を選択してください。

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ プロジェクトキャッシュとはフローエンジンのメモリ上にロードされたプロジェクトをキャッシュサイズ個数分までメモリに保持する機能である。
- ☐ プロジェクトキャッシュサイズのデフォルト値は30である。
- ☐ プロジェクトキャッシュで用いられているキャッシュアルゴリズムは、最も使用頻度が低いものから順に破棄するLFU方式である。
- ☐ プロジェクトのキャッシュタイプは「コンパイル時にキャッシュ」、「キャッシュしない」、「常にキャッシュ」の3種類のみである。

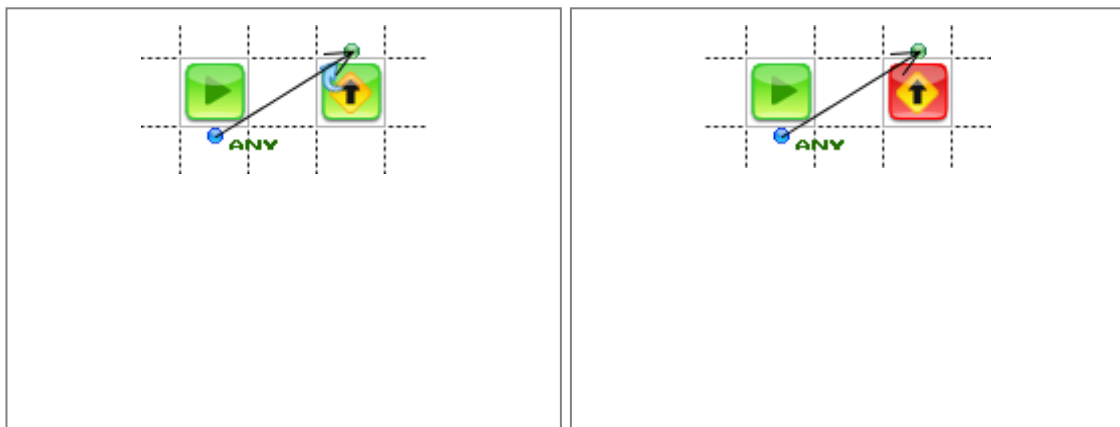
16. (10) 次のフローでURLリダイレクトを行うフローを選択してください。

1つだけマークしてください。



☐ a

☐ b



☐ c

☐ d

17. (11) プロジェクトの登録を行うflow-ctrlコマンドとして適切なコマンドを選択してください。

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ regist Project1.xfp
- ☐ regist project Project1.xfp -s
- ☐ regist project Project2.xfp subfolder1 -s
- ☐ regist projects C:\Temp*.xfp

18. (12) Coreの標準機能で実現できる項目を選択してください。

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ Excelファイルの出力
- ☐ CSVファイルの読み込み
- ☐ フロー内でサブフローの呼び出し
- ☐ REST APIを提供しているクラウドサービスとの連携

19. (13) フローデザイナーから操作可能な内容を選択してください。※同梱されているツールも含まれます。

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ JDBCドライバーのアップロード
- ☐ システムコネクションの作成
- ☐ サーバー上にあるヘルプの再作成
- ☐ 実行中フロー一覧の確認

20. (14) フローリクエストをキャンセルしたときの挙動について適切でない記述を選択してください。

当てはまるものをすべて選択してください。

- ☐ キューイングされていて実行されていないリクエストをキャンセルすると、フローは実行されない。
- ☐ 「フローの実行キャンセルがタイムアウトまでに完了しませんでした」というメッセージは、キャンセル処理が内部で指定されている時間内に完了せず、キャンセルが無効になったことを表す。
- ☐ キャンセル時にRDBGetコンポーネントが実行中の場合、RDBGetコンポーネントの処理を強制終了してアボートする。
- ☐ キャンセル時にFileGetコンポーネントが実行中の場合、FileGetコンポーネントの処理が終わった時点でアボートする。

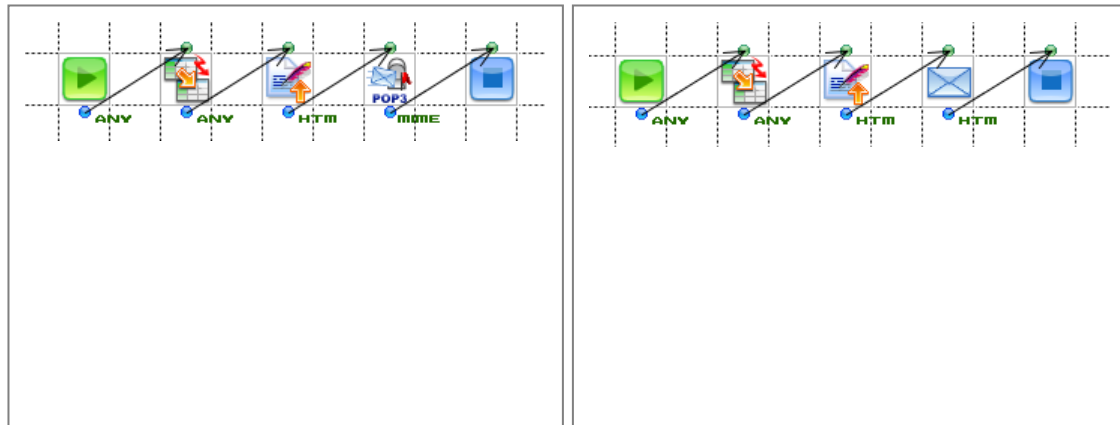
21. (15) フロー変数「製造番号」と入カストリームだけを表示させるとき、Velocityコンポーネントで指定するテンプレートファイル内容として適切な内容を選択してください。ただし、フロー変数「製造番号」と入カストリームのデータ型はともにStringです。

1つだけマークしてください。

- ☐ \$flow.製造番号 \$in
- ☐ \${flow.製造番号} \$in
- ☐ \$flow.get("製造番号") \$in.text()
- ☐ \$flow.get("製造番号").text() \$in.text()

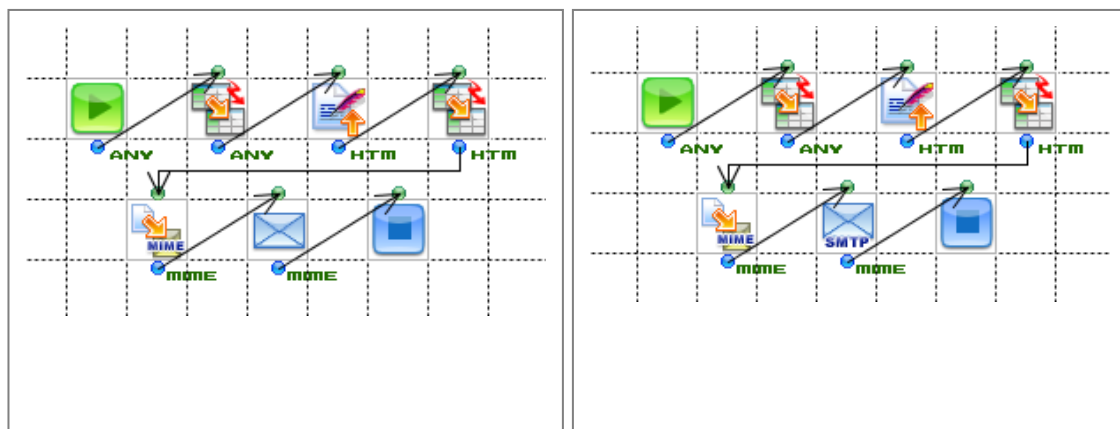
22. (16) HTMLメールを送信するフローとして適切なフローを選択してください。

1つだけマークしてください。



☐ a

☐ b



☐ c

☐ d

23. (17) ExcelSimpleOutputコンポーネントについて適切な記述を選択してください。

1つだけマークしてください。

- ☐ セルの背景色や罫線などの書式を設定することができる。
- ☐ 出力したExcelファイルはバイナリイメージとしてストリームに出力される。
- ☐ テンプレートファイルとして指定したExcelファイルにおいて、Excelビルダーで設定したレコード範囲内にデータが存在していた場合は上書きされる。
- ☐ レコード領域を複数設定することはできない。

24. (18) フローを実行中、FileGetコンポーネントで設定したファイルパスのファイルが見つからずエラーが発生した場合に出力されるログのコードとして適切なものを選択してください。

1つだけマークしてください。

- ☐ FLEG_E_2158
- ☐ FLEG_I_0204
- ☐ FLEX_E_2055
- ☐ FLEX_I_0057

2. 実習問題

実習問題の回答を入力してください。

25. 1 (1) 数字のみ回答

26. 1 (2) 数字のみ回答

27. 1 (3) 数字のみ回答

28. 1 (4) 数字のみ回答

29. 2 (1) yyyy/MM/dd形式で回答

30. 2 (2) 数字のみ回答

31. 2 (3) yyyy/MM/dd形式で回答

32. 2 (4) 数字のみ回答

33. 回答欄に「asteria」と入力をして送信してください。*

回答を提出する場合は以下の入力欄に半角英小文字で「asteria」と入力し、送信ボタンをクリックしてください。※ここで入力した内容はテスト結果に一切影響しません。
